



Title	就任の御挨拶
Author(s)	相良, 武彦
Citation	makoto. 2005, 132, p. 9-9
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/85778
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

就 任 の 御 挨 拶

財団法人 大阪防疫協会
理事長 相 良 武 彦

いよいよ秋も深まり一年で最も過ごしやすい季節を迎えますが、関係各位の皆様方には御変わり御座いませんでしょうか。また日頃はなにかとお世話になり厚く御礼申し上げます。

さて、私こと相良武彦はさる8月1日付をもちまして前理事長澤田重樹辞任のあとをうけ当協会5代目理事長に就任致しました。もとより非才浅学の身ではありますが、皆様方のご指導ご鞭撻により当協会の維持発展に全力を尽くす所存でありますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、当協会は伝染病が大流行していた戦後の荒廃した環境のもとで、公衆衛生の改善のため大阪府・市町村の防疫施策に協力する事を目的として昭和22年5月15日に設立され、以来58年余り、さまざまな公益事業、収益事業を通じて当初の目的を達しつつ現在に至っていますが、私が協会に就職した昭和52年4月頃には高度経済成長に伴い生活環境もすっかり改善され、防疫業務に関しては当初に比べ内容に大分変化がありました。

私が配属された第一事業部阪南出張所では大和川以南での防疫業務を担当していましたが、その主な業務も伝染病予防を目的としたものから、より快適な住環境を求めている害虫駆除を主体とするものになっていました。当時の主な害虫としましてはクロゴキブリで、毎日のように噴霧器片手に団地、住宅、飲食店、各種厨房施設と走り回ったものです。また夏場にはシバンムシアリガタバチ、クロアリガタバチ、ダニ類等の駆除にもよく行きました。しかし最近ではより生息条件が整った施設でのゴキブリ類の増加は見られるものの、上記のような住宅内害虫の相談、駆除依頼がめっきり減りました。変わってハチ、ノミ、ムカデ等の相談、駆除件数が増えています。これも住環境の変化によるものでしょうか。また地球温暖化の影響か、従来本州での越冬は不可能と思われていたセアカゴケグモに関する問い合わせ、調査、駆除依頼も増えています。交通手段の発達、活発な国際交易から地球規模で発生拡大するおそれもある新型肺炎SARS、ウエストナイル熱等の新たな感染症への取り組みも喫緊の問題となっています。このように内容は時とともに変化していますが、人々の快適で衛生的な暮らしを支えるための防疫業務の重要性にはいささかの变化もありません。そこで当協会職員は様々な要請に答えるべく常に研鑽努力をしているのが現状です。

昭和53年3月23日、阪南出張所は簡易専用水道の法定検査機関として厚生大臣より指定を受けました。これは当時飲用受水槽、高置水槽を持つ施設で不適切管理による事故が続いたために、飲用水の安全衛生確保を目的として制定された制度で、有効容量20m³（昭和61年11月1日より10m³）を超える受水槽を持つ施設は法定検査機関による年1回の管理状況の検査を受けることを義務付けられた事によるものです。

始まった頃はその情報がなかなか伝わらず、啓発活動をしつつも、実施した件数は少ないものでした。しかしその件数も次第に増え、やがて私も検査業務に専念するようになり前理事長の澤田と一緒に古い地下式水槽のオーバーフロー管を探したり、あるいは梯子の腐食を気にしながら、びくびくして給水塔を登ったものです。その頃、とにかく不適事項の多い施設がたくさんありました。それから27年、今では、新しく建てられる施設は勿論、古い施設も6面点検可能な地上式水槽に作り替えられ、定期検査での指摘もありほとんどの施設が良好又は概ね良好に管理されている施設となっています。

平成16年4月1日より指定制から登録制への制度変更がありましたが、検査制度の重要性そのものには何ら変わりはなく、阪南出張所は引き続き登録検査機関として検査業務に励んでいます。私も7月31日まで検査部門管理者として勤務していました。

以上簡単ではございますが28年間勤務した阪南出張所と共に自己紹介させていただきました。もとより当協会には設立当初より、ワクチン、防疫薬剤等を扱う防疫資材部があり、防疫業務を実施している中央出張所がありまして、それぞれの業務に精励しつつ今日に至っている事を申し添えさせていただきます。

改革、規制緩和と昨今とはとにかく変化が激しく先が読みづらい状況で、それゆえ協会を取り巻く情勢にも厳しいものがありますが、世の中は動くものである以上それはそれでいたし方のない事で、変化を変化として柔軟に受け止める体制作りを急ぎたいと思います。伝統を守りつつもより良いかたちで時代に適応し、社会に奉仕し続ける財団法人大阪防疫協会を役職員一丸となって目指しますので、関係各位の皆様方におかれましては重ねて御指導、御鞭撻のほどお願いして私の就任の御挨拶の言葉とさせていただきます。